

2-4. 大学 開学15周年記念事業関係経費

開学15周年を記念して学内で事業計画案を募り、下記の事業を実施した。

①FSDプロジェクト、②京都・宇治の災害対策を考える市民フォーラム、③開学15周年記念ホームカミングデー、④自然災害時における教員とスクールカウンセラーの協力、⑤第2回国際ユング心理学ワークショップ、⑥第6回河合隼雄追悼記念講演会

これらの事業を通して社会に対して本学の特徴をアピールした。特に、ホームカミングデー開催前に新聞紙上での告知を行い、開設15周年を広く社会へ広報した。

2-5. 宇治学舎 キャンパス情報インフラの更新

宇治学舎の情報ネットワークのセキュリティの強化、信頼性・処理速度の向上を図るためLAN設備・サーバ機器の更新を23年夏に行いました。また無線LAN設備を増設し、光暁館・普照館・常照館・弘誓館・至道館・恵光館・パドマのほぼ全域でスマートフォンやノートパソコンからのWi-Fi接続が出来るようになりました。さらにVPN装置を設置し、自宅等学外からセキュアに学内のネットワークに接続出来るようになりました。

2-6. 宇治学舎 証明書自動発行機入替

平成14年度に、大学・短大で学生の利便性向上および業務効率化を目的に証明書自動発行機を導入しました。平成23年度で当該製品の本学が使用している機種は発売開始より10年以上経過することとなったため、メーカー保守の対象から外れることとなり、製品の消耗品等の部品の生産が打ち切られるため、今後、同様の学生サービスを安定的に継続するためには新機種製品の導入が必須となりました。証明書自動発行機は本学に導入されて以来、学生の各種証明書の即時発行および有料の正課外プログラム申請時の受付にも活用されています。学生が証明書自動発行機を利用する頻度は高く、現在では学生にとって不可欠なサービスとなっています。また、今回の新機種製品導入時には、以前から学生の要望が高かった高額紙幣の受付が可能となり、更なる学生の利便性および利用頻度の向上が見込まれています。



2-7. 法人 法然上人800年大遠忌等広報関係

法然上人800年大遠忌記念『さだ まさし「ともいき」災害復興支援コンサート』が浄土宗主務庁主催で平成23年9月1日(木)18:00～京都コンサートホールにて開催されました。本学園教職員の希望者50名に配布しました。

同じく、南座十月大歌舞伎で、法然上人800年大遠忌記念狂言新作歌舞伎として、法然上人特別講演が開催されました。本学園教職員の希望者を募り配布しました。

法然上人800年大遠忌記念ファイル5,000枚を購入して各設置校卒業式で卒業生、在校生、教職員全員に配布しました。